

新築等京町家の検討の進め方

1 新築等京町家の目的

① 京都の生活文化の継承と発展のため

※京都の生活文化・・・伝統的な住まいやまちにおける日々の暮らしの中で、
時間をかけて積み重ねられ、磨かれてきた工夫や知恵など

② 趣のある町並みの形成のため

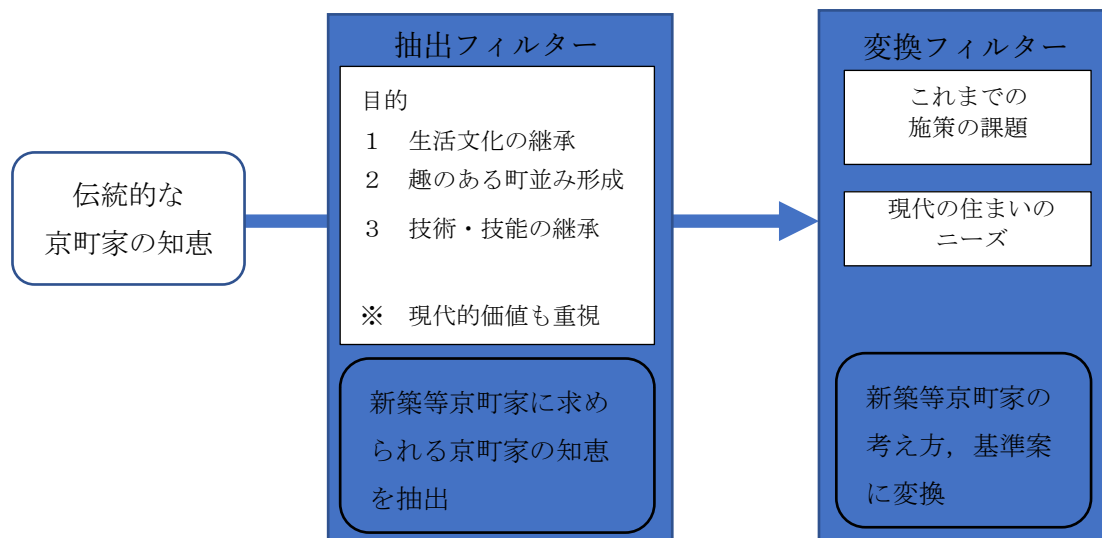
③ 伝統構法など、技術・技能の継承のため

2 方向性

京町家の形態意匠を持ち、生活文化の継承に資する住宅
(京町家と認められるもの)

3 基準検討の進め方

平成22年3月に整理した「伝統的な京町家の知恵」を元に、新築等京町家に取り入れ
るべき要素を再整理する。



4 検討対象

基本形として、まずは一戸建て・長屋建て住宅を念頭に考えるが、共同住宅にもあてはめられるよう検討を進める。

5 普及啓発策のイメージ

- ・ガイドラインを示すとともに、優れた計画に対して表彰を行う。
- ・伝統構法の新築京町家を推奨するため、支援を手厚くする。
- ・住宅事業者などの商品を型式認定する。